

介護老人保健施設こぶしの里 広報誌 ハーイ!

平成18年4月15日発行

第11号

こぶしの里です。

<http://www.koujinkai.org/kobushi/rkindex.htm>

庄原市東城町川東152-4  
TEL: 08477(2)5252



4月9日(日)入所者の皆さんが、帝釈峡国民休暇村へ花見ドライブに出掛けられました。桜は、まだつぼみでお花見とはいきませんでしたが、きれいな空気を吸いながら、楽しくおいしいお弁当をひろげました。青空の下、春の風を浴びながら、素敵な笑顔が沢山咲きました。ボランティアの方にも、多数お手伝いをいただき、ありがとうございました。

## 認知症って何？④

今回は皆さんには認知症を患った方々の不自由さへの理解を深めていただければと思います。認知症は文字通り、認知（身の回りの状況を認識する力）が障害される病気です。日時の混乱や人物誤認という形の症状を皆さんもご存知と思います。これ以外にも、見たものをその通りに認識できないため、床の様子がでこぼこに感じる、エスカレーターが怖い等も起こります。また、私たちなら騒音の多い騒々しい場所でも隣の人と何とか会話できますが、こうした不要な刺激を無視するという頭の中のフィルター機能が壊れてしまい、刺激の多いところでは頭が混乱してしまう方もいます。この他に、場の空気を読むことも難しくなることもあります。静かに話を聞くべき会合なのに隣同士で大きな声でおしゃべりしたりします。つまり全体を見てすべきことを見つけることが難しくなったり、自分の置かれた状況を把握することが出来なくなってしまうのです。また、間違えても自分で修正できず、強引にそれを継続しようとする方も見受けられます。特にいつもと違う状況が入り込むと、とたんに「つまづき」が発生してしまうのです。悪いことに、人の手を借りることができない、つまり、自分が困惑していても、人に助けを求めるといった選択肢が頭に浮かばなくなってしまうのです。これが道に迷い迷子になり、とんでもない所で発見される認知症の方の原因とも言われます。さて、こうした状況は回りには眉をしかめるような状況かもしれませんが、逆に言えば病気のせいだそう思われてしまい、ご本人が一番辛い思いをされています。こうした生活のしづらさを抱えた認知症の方々と周りの存在である私たちとの関係を修復していくことがリハビリテーションとも言えます。皆さんの理解こそが認知症を防ぎ改善する第1歩なのです。



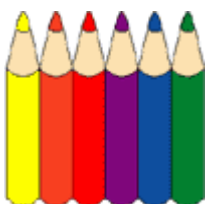
作業療法士 大井 博司

## 大人の塗り絵

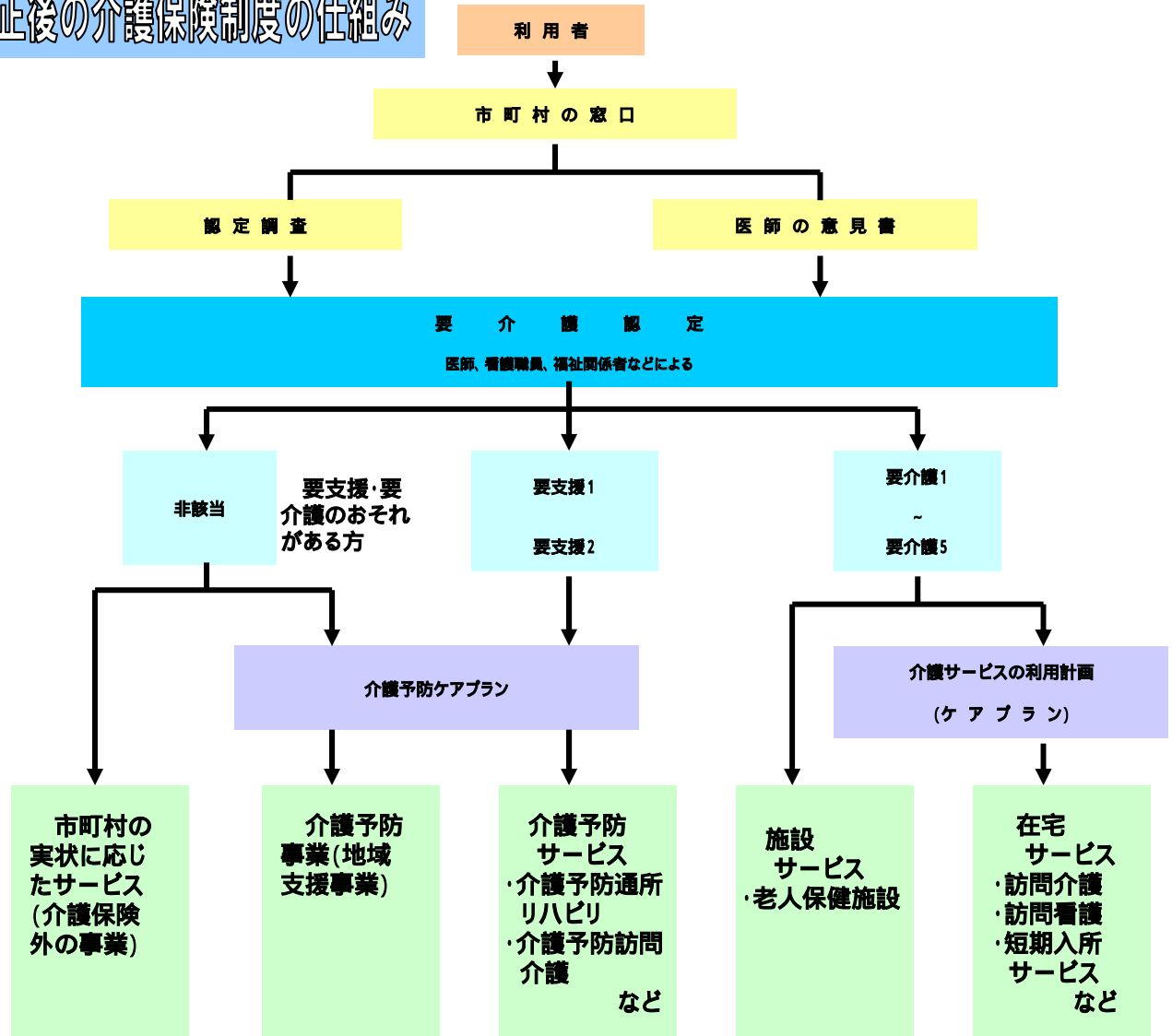
今、ブームの“大人の塗り絵”をご存知ですか？

本屋の店頭にも、さまざまな塗り絵の本が並んでいます。お手本を見ながらそっくり塗ってもよし、自分の好みの色で塗ってもよし…。塗り絵は色彩を考えたり、指先を使うので脳の活性化に役立つそうです。

通所リハビリ利用者さんの力作の数々をご紹介します。



# 改正後の介護保険制度の仕組み

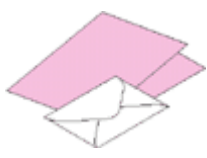


:非該当の方に、こぶしの里では、「こぶしサロン」サービスをご利用いただけます。  
 65歳以上の方は、介護保険に関係なく誰でも参加できます。  
 ご利用いただく時間は、原則として午前10時から午後2時までです。  
 1回当たりの利用料金は、1,150円から1,350円です。(送迎希望の方は、別途加算になります。)

## はがき作り



老健1階では家族の方に思いを込めて手紙を送りました。  
 はがきは、牛乳パックと広告を再生してできています。いろいろな色の毛糸や色紙で模様を作られ工夫されました。どれも素敵な手作りはがきができて皆さんとても嬉しそうでした。手紙を書く時には、「どんなことを書こうか?」「あの子はどうしてるかな?」と、悩んでなかなか筆がすすまない方もいらっしゃいました。ご家族の皆さん心のこもった手作りはがきを、読んで頂けましたか?







# 職員紹介

坂下 充

(こぶしの里病院・副院長)

この度、広島大学病院より赴任いたしました。主に外科、循環器科、消化器科を専門としております。皆様のホームドクターとしてがんばりますので、よろしく願いいたします。さあ、みんなで僕と一緒にダイエットしましょう。

坪谷 文雄

(事務 長)

東城と言えば、「竹屋饅頭」「ヒバゴン」しか思い浮かびませんでした。縁があって、「こぶしの里」の職員として、働くこととなりました。医師・看護師・介護福祉士をはじめ、ここ「こぶしの里」で働く皆さんと一緒に、患者さん・高齢者の皆様に喜ばれる病院・施設にしていきたいと考えています。



安川 保

(相談 役)

この度、相談役を拝命しました。平成11年秋の建設工事以来「こぶしの里」で学んできた経験を生かし、本施設が高齢化社会を支援する施設として地域の皆様のお役に立つよう努力して参ります。

久保田 敦子

(言語聴覚士)

言語聴覚士の、久保田と申します。主に、ことばのリハビリや、食べることのリハビリに関わっています。こぶしの里で、楽しく勤務していますので皆さんに気軽に声を掛けて頂けると嬉しいです。よろしく願い致します。

待ちに待った春がやってきました。遅くまで降った雪のせい、例年より開花の遅れた桜が、今満開で心はずませてください。新年度を迎えたこぶしの里では、四月より新たに、介護予防・インフォーマルサービスの事業を開始しました。新規事業で、手探りな部分もありますが、ご利用者の皆様に満足していただけるサービスを提供できるよう職員一丸となって取り組んでいますので、よろしく願い致します。



# 編集後記

# これからの行事

- 4月 7日(金) お誕生日会
- 4月 19日(水) ~ 20日(木) 職員研修会
- 5月 13日(土) お誕生日会
- 5月 25日(木) 安全対策委員会
- 6月 12日(月) お誕生日会

